

平成26年度 東俣野小学校 体育・健康プラン

【中期学校経営方針「健やかな体」達成目標】

- ◎体育学習及び、体力づくりの時間を通して、進んで運動に取り組む態度を育てます。
- ◎保健衛生指導や食育を通して健康な心と体を作ろうとする態度を育てます。

<児童生徒の体育・健康面の姿>

- ・新体力テストの結果は、男女ともほとんどの種目で全国平均を下回っている。特に、跳躍力、投力に劣る。しかし、柔軟性は上回っている。
- ・給食の残量は比較的多く、偏食傾向が見られる。・学区に大きな公園や小さな公園がたくさんあり外で遊んでいる児童は比較的多いと思われる。・バスケットボール、サッカー、野球、卓球、水泳などスポーツクラブに所属したり、地域の活動に参加したりしている児童は多い。
- ・給食後の歯磨きは時間割の都合上実施されておらず、家庭での歯磨きの習慣化もあまりできていない。また、やや遅くまで起きている児童が多く、生活のリズムが乱れがちな児童が多い。歯磨き検査の結果で、Cをとる子も少なくない。
- ・自尊感情が低く、人の気持ちや相手のことを考えて行動するのが苦手な児童が多い。

<体育・健康に関する指導の目標・方針>

- ◎自他の心と体の健康を守ることに関心をもち、望ましい生活習慣を身につけます。
- ◎自ら進んで楽しく健康づくりに取り組む姿勢をそだてます。

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- ・体育科では、体づくり（力強い動きを高めるための運動）領域を重点領域とし、色々な体の動きを経験したり、運動の楽しさを味わったりする。
- ・保健学習などで、自分の生活や健康に関心をもち、日常生活に生かせるようにする。

《他教科での取組》

- ・家庭科では食育のとの関連を図る。
- ・生活科・理科では生命の尊さも指導する。

道徳・特活・総合

- ・運動会では、体育科で培った力を更に発展させ運動の楽しさや、友だちの良さを味わう事ができるようにします。
- ・保健委員会では、保健週間を設定し、児童の健康について考える活動を行います。
- ・運動委員会では、児童の実態を考え、外遊びを活性化させる活動を行います。
- ・給食委員会では、給食週間を設定し自分の食事の取り方について考える活動を行います。
- ・道徳科では、自他の心と体の健康を守ることにについて、考えます。

課外活動

- ・毎週水曜日の朝の時間を体力づくりの時間とし、前期は大縄・短縄、後期は持久走に取り組めます。
- ・保健委員会では、児童の健康面の課題を具現化し、全校で考えていきます。
- ・区の水泳大会・大正地区陸上大会を通して、練習した成果を発表することにします。

平成26年度 東俣野小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》体力づくり活動の充実

《ねらい》運動の機会の確保、運動の楽しさを知る。

《内容》毎週水曜日に、体力づくりの時間を継続的にとり、内容と取り組みの充実を図り、運動の楽しさを味わわせ、体力の向上を図る。4月～11月は大縄・短縄（前期は大縄集会、短縄集会を行う。） 10月～12月は持久走（12月に持久走大会を行う）。1月～3月は、大縄集会に向けて大縄を行う。

●指 標：①行事後の振り返り「満足度」

②生活実態調査「放課後の運動状況」「運動やスポーツの実施状況」